

## 東ゼン

2012年9月8日

L平本（記）、薄田

### 1. アプローチ

赤谷川の計画だったが、金曜日の段階で日曜日の天気が悪いとの予報。日帰りに変更して東ゼンに向かう。

前夜に関越道湯沢からJR土樽駅に入り仮眠。

冬季と違って高速の走行音がうるさく眠れない。

翌朝林道を行くと、小松沢付近が工事で様相が一変している。

### 2. 滝

大滝は2～3ピッチ。

2ピッチ目水流を横断する所が怖く、思い切りが必要。どのラインが正しいのか分からないが、古い残置がポツポツある。

その他にも多少高さのある滝があり、薄田君なら心配ないが、初心者がいた場合は確保した方がいい。全体にスラブ滝でも滑っており、フリクションが快適ではない。

### 3. 藪こぎ

詰め藪が結構ある。

笹の背丈が低いので辛くはない。

### 4. 渡渉、泳ぎ

問題ない。

### 5. 下山

平標山頂を経て平標新道を林道まで下る。

下り始めは相変わらず分かりにくい所がある。

日の短い季節には注意しなければならない。

### 6. 装備

大滝は50mロープが必要。

三つ道具が必要

（ハーケンは2～3箇所打った。

）有名な割に残地は少なく古い物が多い。

### 7. 生物

不快な虫はいなかったが、平標新道では蛇が多くいた。

9/8 林道ゲート6：30～仙ノ倉谷  
入渓8：00～大滝上11：30  
～稜線上14：00～林道ゲート  
下山18：00

地形図 水上、三国峠（1/25000）